

スケートボード選手

ささおか けんすけ
笹岡 建介さん

(20歳 岐阜市立長森南小・
長森南中・県立華陽フロンティア高出身)

この地から! この力!



2020年東京オリンピックで正式競技となったスケートボード競技。6歳から選手として競技を始め、中学2年生でプロ権利を獲得、18歳で「パーク」の部、アジアチャンピオンに。めざすは、東京オリンピックの金メダル!

座右の銘: 3つの力! 3人の力!

直撃インタビュー



スケートボードを始めたきっかけは?

スノーボードの夏場のオフトレとして、スケートボードを取り入れたのがきっかけです。兄たちと一緒に乗って始め、気付いたら1年中乗っていました。4歳頃のことです。

2人のお兄さん(拳道さん、堅志さん)は、どんな存在?

本格的に始めた時から、2人ともよいライバルでした。少しも負けたくないと思っていました。今では、とても頼りになる存在で、海外に行ったときは一人で練習していますが、上の兄は応援に来てくれ、アドバイスをしてくれることもあります。

スケートボード競技の「おもしろさ」とは?

エアーの技が決まったときです。何回も何回も失敗を繰り返し、できなかった技ができたときが一番うれしいです。友達と一緒にやりながらできるようになるのも楽しいです。今、取り組んでいる技は「バックサイドヒールグラブ540°」で、大会で決めることが目標です。

スケートボードの「むずかしさ」とそれを乗り越えるために大切にしていることは?

「技」は、どんな技でも挑戦するのは難しいです。その技に挑戦していくために大切にしていることは、絶対に怪我をしないこと。やる時は「短期集中」で練習しています。

海外でのツアー生活で「大変なこと」は?

今年は、中国やアメリカ、ブラジルに一人で行き、現地の友人と試合に参加しています。言葉の問題は当然ですが、食事面や飛行機での移動など、安全に気を付けて生活しています。



今、めざしている目標、将来の夢は?

毎年80人近くの選手が参加する「世界選手権大会」で、ファイナルに進出する8人に選ばれることです。

岐阜市の小中学生へメッセージを!

自分の好きなことを長く続けて、楽しんでほしいです。ぼくはスケートボードをスポーツだとは思っていないし、やめたいと思ったこともありません。ずっと遊びの延長です。好きなことを楽しんで挑戦してほしいです。

新しい技の習得に向けて練習に励み、転んでも転んでも何度も空中に飛び出していく建介さん。その練習の激しさとひたむきに努力する姿に圧倒されました。家族とともに取り組んできたスケートボード競技。お父さんと2人のお兄さんの支えを受け、いつも新しいことに「楽しんで」チャレンジする建介さんの[東京オリンピック]での活躍を期待しています。

平成30年度 家庭市民教育啓発運動「決めて、守ろう! (我が家のルール)」優良賞作品

| | | |
|---|--|--|
| <p>優良賞</p> <p>我が家のルール 加藤 司音 (平成30年度 城西小学校 5年)</p> <p>「やせしよ自分にたたり」</p> <p>この夏は、災害がおこったり、小さな男の子がいなくなった事など、びっくりする出来事がたくさんありました。中でも、必死にボランティアをして、人の悲しみを自分の事のように考える、おじいさんがいる事を「ユースで知り、ぼくもいつかおんなやさんとして強い人になりたい」と思いました。そのために、どうしたらいいのか考えていたら、母から</p> | <p>優良賞</p> <p>我が家のルール 清水 茉莉子 (平成30年度 加納西小学校 5年)</p> <p>「家族みんなで声かけ」</p> <p>私の家には、九十五歳になるおじいちゃんが無気になってしまいました。高齢のため認知症ではあるけれど、しっかりと全話が聞き取れることもありますが、病気の進行があまりに速く思えます。それは、「おはよう」「いただきます」「ただいま」「おやすみ」など、毎日の挨拶</p> | <p>優良賞</p> <p>我が家のルール 服部 航大 (平成30年度 三里小学校 6年)</p> <p>「新聞を読もう」</p> <p>ぼくの家では、朝、学校に行く前に新聞を読むというルールがあります。小学校四年生から続けています。ぼくは、国語が苦手だったので、お父さんから、朝新聞を読むように勧められました。初めは読むのに時間がかかりましたが、だんだん読んでいくうちに、す</p> |
|---|--|--|

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。「家族でふれあう時間を大切にしましょう!」

変身! 「いのくっち」大集合!

Vol.54で募集した【変身! 「いのくっち」】に、6人の皆さんから作品応募がありました。アイデアいっぱいのおくちの「いのくっち」が集まりました。紹介します!

| | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| <p>みなをあんか かほじ小学校4年生</p> | <p>ふーちゃん小学校4年生</p> |
| <p>私のドリームのおくち こじちゃん小学校5年生</p> | <p>岐阜を紹介する信長のおくち T-T小学校5年生</p> |
| <p>織田信長のおくち 明徳中学校3年生</p> | <p>プリンセスのおくち こじ中学校3年生</p> |

編集後記
今号は地域と子ども会、中学生が繋がった活動を数多く紹介しました。参加している小中高生が地域のために、笑顔いっぱいに活躍している様子が印象的でした。人と人がつながり合い、支え合う、そんな活動を今後も掲載していきたいと思ひます。

第55号 令和元年11月30日発行
編集・発行
岐阜市教育委員会
中央青少年会館
〒500-8813 岐阜市明徳町11番地
TEL/FAX 058-266-5134

e g g

えがお げんき きぶつ子 エッグ

小中学生のための地域情報発信誌

e g g マスコットキャラクター いのくっち

夢プロジェクト in カンボジア
8/17~24
市内中学生 16名が参加



平和と幸せを願って カンボジアの地へ!



地域で活躍する小中高生の紹介!



この地からこの力

東京オリンピックをめざすプロスケートボード選手
ささおか けんすけ
笹岡 建介さん
(長森南小・中出身)



ジュニア・シニアによるチャレンジ研修

e g g のホームページにアクセスしよう!
デジタル e g g 検索

岐阜市ホームページ <http://www.city.gifu.lg.jp/>

vol.55
2019.秋号

岐阜市発行
情報発信誌

発行 岐阜市教育委員会 中央青少年会館